

令和元年度 大阪府 地震・津波災害対策訓練（概要）

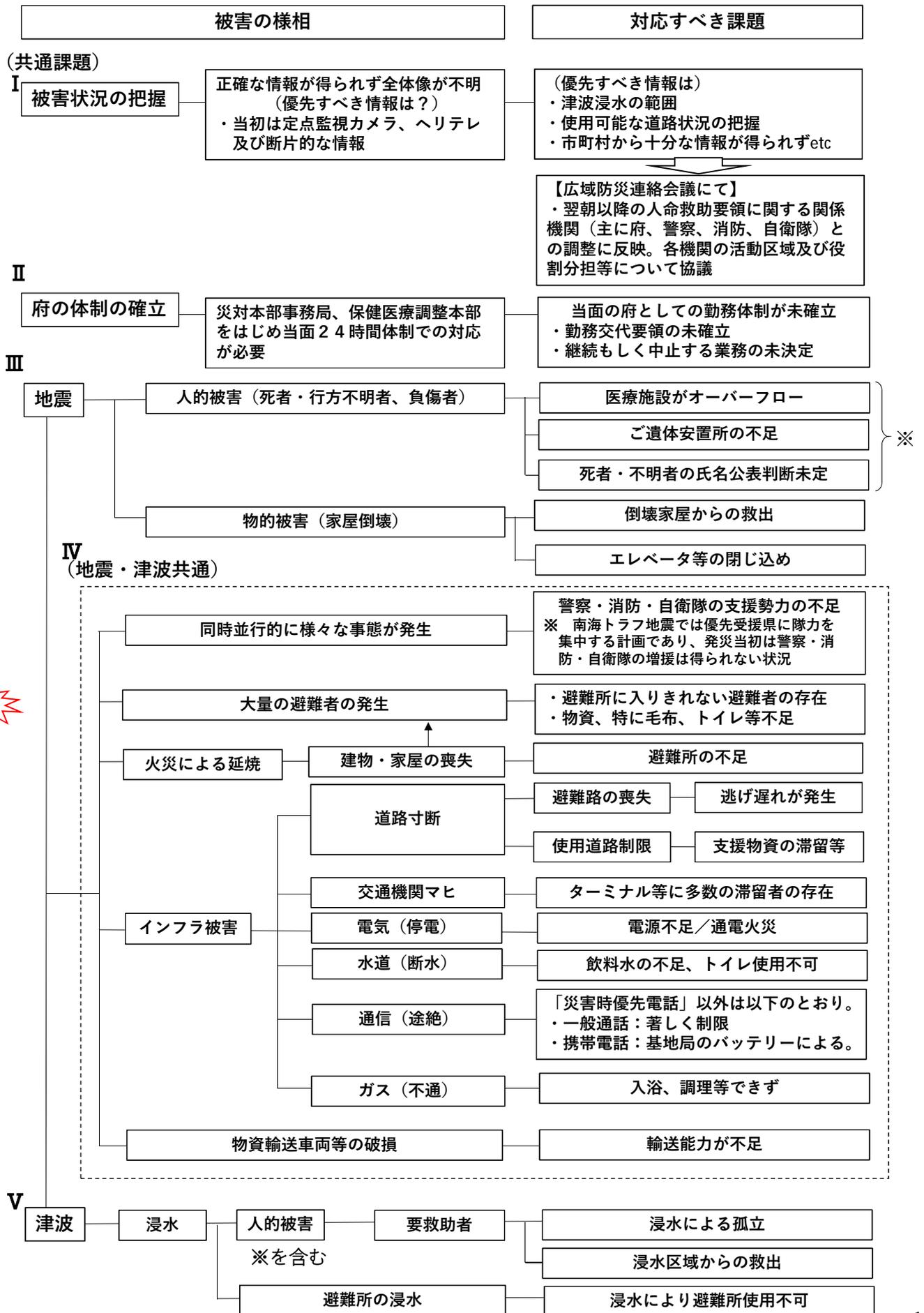
資料(1)

目的	災害対処能力の向上及び防災関係機関との連携強化
日時	令和2年 1月17日（金）
災害想定	南海トラフ巨大地震を想定（休日午前 9時30分に発生） 震源地：M9. 1、府域最大震度：6強
主な 取り 組み	<p>【全庁】</p> <p>■初動対応訓練（9:30～12:00）</p> <p>（知事）</p> <ul style="list-style-type: none"> 初動対応、手順の確認（災害モード宣言、LINE WORKS） <p>（職員）</p> <ul style="list-style-type: none"> 全職員に対して「職員参集・安否確認システム※」により、メール配信し、安否参集状況を把握 ※なお、安否参集状況については、災害対策本部会議時に報告 緊急防災推進員は、地震発災直後の段階から、大阪府の防災拠点及び市町村庁舎等に自動参集し、情報収集など初動対応を行う。 <p>■災害対策本部会議の運営訓練（10:30～11:00）</p> <ul style="list-style-type: none"> 発災後9時間が経過した夕方の会議（細部右図） <p>【各部局】</p> <p>■各部局での訓練（9:30～16:00）</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員参集及び初動対応訓練 業務継続計画（BCP）、災害応急対策の訓練

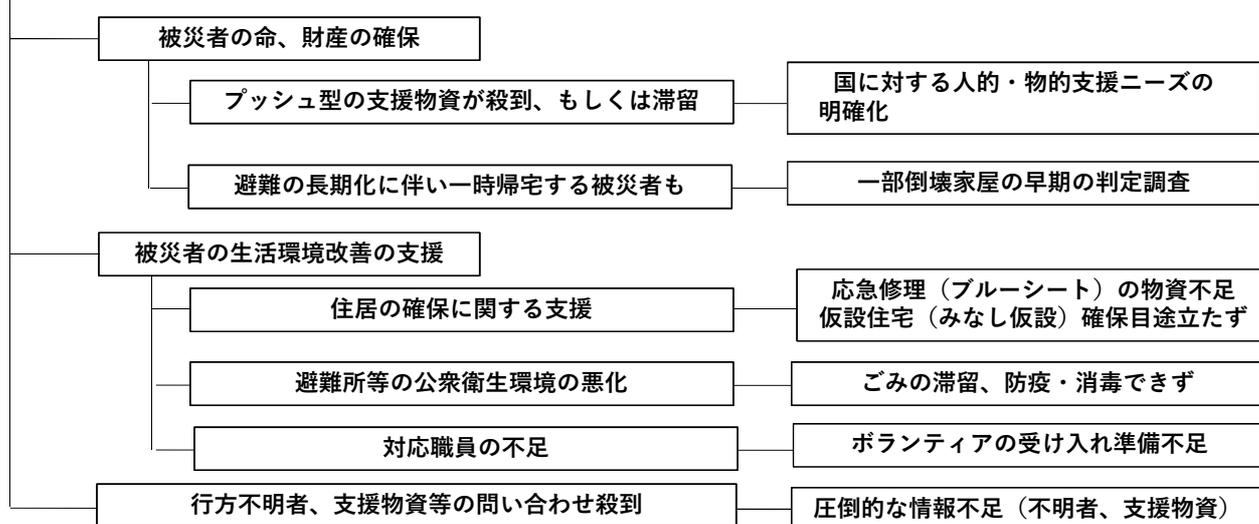
■緊急防災推進員の訓練（9:30～12:00） 定員 417名 自宅から概ね1時間で参集		
区分	参集 場所	参集 定員
事務局要員	災害対策本部事務局 （危機管理センターA）	60名
防災拠点要員	3 広域防災拠点（北部、中部、南部）	30名
地域連絡部要員	7 府民センター （豊能、三島、北河内、中河内、 南河内、泉北、泉南）	105名
市町村要員	43 市町村（防災担当部局）	172名
（後方支援） 活動拠点要員	府営公園等 5ヶ所 （万博記念公園、服部緑地、寝屋川公園、 久宝寺緑地、大泉緑地）	50名

■災害対策本部会議の運営訓練（10:30～11:00）	
○場所：	災害対策本部会議室（新別館北館1階）
○想定状況	<ul style="list-style-type: none"> 発災後3回目の災害対策本部会議（18：30想定） 地震発生から9時間が経過し、地震・津波による被害発生。 府内の各所で建物倒壊被害、沿岸部では津波浸水被害を確認。 現在も大阪府に津波警報（大津波）が発表中。
○会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 府内の被害状況等の共有 <ul style="list-style-type: none"> 地震と津波の状況（大阪管区气象台） 各地の被害の状況 沿岸市町首長等とのホットライン <ul style="list-style-type: none"> 沿岸市長とのテレビ会議 対応状況の報告 <ul style="list-style-type: none"> 関係機関からの報告 本部員からの報告 対応方針のまとめ 本部長の指示
※下線部：知事の対応項目	

『被害の様相と対応すべき課題』（例示）



VI 人命救助段階（発災後72h）以降 ※ 当初は人命救助段階であるが、先行的に準備しなければ間に合わない可能性もあるとの認識から課題として記述



上記は、現在考えられる課題として一応の整理をしたものでありますが、各部においてご検討いただき、新たに認識された「対応すべき課題」の追加をお願いします。